

第59回 横浜市屋外広告物審議会会議録

議 題	<p>審議事項</p> <p>議事1 横浜市屋外広告物条例第19条に基づく許可の特例について</p> <p>報告事項</p> <p>1 第4回横浜サイン・フォーラムの開催結果について</p> <p>2 歩行者系案内誘導サインの整備について</p> <p>3 みなとみらい21地区におけるプロジェクションマッピングについて</p> <p>4 観覧車の照明演出について</p> <p>5 仮囲いへの規格外広告物の掲出について</p> <p>6 禁止地域における展望不可案件について</p>
日 時	平成29年6月2日(金)午後3時00分から5時00分まで
開催場所	市庁舎6階 都市整備局B会議室
出席者 (敬称略)	<p>委 員：大川一平、川崎俊明、河住志保、菊竹雪、日並勇、松野勲、村上弘一、山崎洋子</p> <p>事務局：嶋田稔(都市整備局地域まちづくり部長)、鵜田傑(都市整備局地域まちづくり部景観調整課長)、立川日出子(都市整備局地域まちづくり部景観調整課景観調整係長)</p> <p>説明者：守屋朋廣(文化観光局横浜魅力づくり室企画課横浜プロモーション担当係長)、堀田和宏(都市整備局企画部企画課長)</p> <p>事業者：株式会社ポケモン</p>
欠席者 (敬称略)	岩村和夫、秋山桂子
開催形態	報告事項2と3は非公開、その他は公開(傍聴者なし)
決定事項	議事1 事務局の案のとおり了承された。
議 事	<p>開 会</p> <p>委員紹介</p> <p>資料確認</p> <p>(事務局) 鵜田景観調整課長</p> <p>審議会の成立についてご報告いたします。本日は、岩村委員、秋山委員から欠席のご連絡をいただいております。委員10名中8名の出席となっております。このため、横浜市屋外広告物条例施行規則第31条第2項に基づき、委員の半数以上の出席がありますので、審議会は成立しております。</p> <p>それから、お手元の資料の確認と、会議の公開の取り扱いについてご説明させていただきたいと思っております。本日は議案が1件、報告事項が6件となっております。お手元の資料にとじられていると思っております。</p> <p>次に、会議の公開・非公開に関してでございますが、横浜市附属機関の会議の公開に関する要綱第4条に、附属機関の長は、会議の一部または全部の非公開を決定することができるということになっております。事務局といたしましては、本日の審議事項につきましては、報告事項の2番目と3番目、歩行者系案内誘導サインの整備、それから、みなとみらい21地区におけるプロジェクションマッピングについては、非公開案件にしたいと考えております。その理由でございますが、報告2につきましては、現在市の内部で検討中のものございまして、これを公表することによって率直な意見の交換等が損なわれる可能性があることから、非公開にさせていただきたいと思っております。また、報告3につきましては、未公開の映像を今日ご覧いただきたいと思っております、この部分を公開することによって作った方の利益を失う可能性があるということで、非公開にさせていただきたいと考えております。ということで、会長、いかがでしょうか。</p> <p>(菊竹会長)</p> <p>事務局案に問題がなければ非公開としていただきたいと思います。よろしいでしょうか。</p> <p>(了承)</p> <p>(事務局) 鵜田景観調整課長</p> <p>ありがとうございます。なお、本日、現在のところ傍聴者はおりませんので、この順番で議事を進めていただいても結構かと思いますが、報告2につきましては、所管の都市整備局企画課がほかの会議に出てしまっております。これを一番最後にしていただければ担当者が説明に来られると思っておりますので、報告2については最後にしていただけたらと思います。よろしくお願いたします。</p>

(菊竹会長)

ありがとうございます。それでは、報告事項の2を後ろに回すということで、皆様ご了解いただけますでしょうか。

(了承)

(菊竹会長)

ありがとうございます。

審議事項

議事1 横浜市屋外広告物条例第19条に基づく許可の特例について

- ・事務局から資料に基づき説明
- ・文化観光局横浜魅力づくり室から資料に基づき説明

(菊竹会長)

ありがとうございます。昨年度179万人の集客があったということで、大変大きなイベントに成長してきたように感じております。屋外広告物審議会としても応援していきたいという気持ちです。皆様から、ご意見やご質問をお願いいたします。

では、私から2点質問させていただいてよろしいでしょうか。昨年度、ポケモンGOのアプリケーションが公開されて、いろいろ社会問題となっているケースがあるようです。そういった問題に対する対策等はどのようにお考えでしょうか。

それから、開催時期が真夏に当たりますので、台風等の自然災害に対するバルーンや高さのある設置物等の対策について、お答えいただければと思います。

(説明者) 守屋文化観光局横浜魅力づくり室担当係長

ポケモンGOに関しましては、昨年の7月にリリースされまして、それ以降、そういういろいろ社会問題があったことで、いろいろな施設とか、ポケモンが発生しないような場所をつくったり、安全対策についてはこの1年かけて十分とられてきたと思っています。今年まだ企画段階ですが、今回のイベントの中でポケモンGOを活用するのは、赤レンガパークとカップヌードルミュージアムパークというエリアを決めて、その中で、ポケモンGOを使って何かミッションを与えて、それを達成するようなゲーム感覚の、単純にみんなが一生懸命ポケモンを集めるようなものだけではなくて、みんなが来てその決められた場所に参加できるような企画を考えていますので、特にそういう安全面に関しては、今後警察とも十分考慮しながら企画を進めたいと思っています。

自然災害に対する対応ですが、当然実施に当たってテントやバルーンに関しましては、風の強いエリアでもありますので、施設管理者ですね、例えば港湾局とか環境創造局とか、そういったところに実施計画や警備計画を出した上で実施しますが、例えば風速何メートル以上のときは実施しないというのはあらかじめ決めまして、それ以上の風が吹いたときは、バルーンについてはたたむとか、そういったことは入念に協議しながら、安全第一に実施していきたいと考えております。

(菊竹会長)

ありがとうございました。よろしいですか。ほかに何かご意見、ご質問などございますか。

(日並委員)

電光掲示板でしょうか、これは電気を食うというあれですが、結構設備を明るくするために電源として随分使うことになると思うのですが、特に危険のないようにとか、地べたをはわすのではなくて高いところをはわすとか、何かそういうようなことをやって。それから、この耐用性というか、これは十分に期間中耐えられるだけのものなのでしょうか。それが余り大きいから心配しているのですが。

(説明者) 守屋文化観光局横浜魅力づくり室担当係長

そうですね。電源と配線ですね。当然配線が生じるものになりますので、そういった歩行者へのケアと見た目のケアというところはしっかりと対策をとります。あと、この電光掲示板は、平面図のように柱を4本立てて小さなトラスっぽい感じでつくりませんが、このイベント自体が10時から18時までのイベントとして実施しますので、夜間につきましては基本的に1回撤去します。夜間に来た方がこれについて何かいたずらすることのないようなオペレーションで実施したいと思っています。

(日並委員)

昼間ですからね。6時じゃまだ明るいですよ。

(説明者) 守屋文化観光局横浜魅力づくり室担当係長

そうです。夏だと6時じゃまだ明るいですね。確かに日中の明るい太陽の日差しがある中での電光掲示板なので、多少見づらい部分はあるかもしれませんが、こちらは流す内容につきましても、ポケモンGOを活用したイベントの情報をここに流したり、そういった形で使うのですが、当然これだけすべてを頼るわけではなく、インフォメーションブースみたいなのところでも同じような情報は提供しながらやりたいと思いますので、先ほどいただいた安全対策というのをまず第一に考えながら、あと、実際見えない部分の工夫もしながら運用していきたいと思います。

(日並委員)

わかりました。

(菊竹会長)

ほかに何かご意見ございますか。

(川崎委員)

今回の事務局としての考え方というのがあって、この中で今回特例については「公益上の理由その他の理由によりやむを得ないと特に認める広告物であり」というので、これで(1)と(2)を説明してあると思うのですが、景観を阻害しないと認められるというその考え方は、どういうことで景観を阻害しないと考えておられるのでしょうか。

(事務局) 綿田景観調整課長

まず、日数の決められたイベントであることから、それが終わってしまえば景観はもとに戻るということ、阻害しないという意味ではそうなると思います。それから、今回は特にピカチュウがたくさんあらわれることによって、まちの景観をがらっと変えて魅力あるものにするという見方もできると考えております。

(川崎委員)

期間が短いということと、ピカチュウがたくさんあらわれてピカチュウワールドになっているから、それはそれでそういった景観を形成している重要な部分になっているので阻害しない、そういう考え方ということですね。わかりました。

(菊竹会長)

松野委員、お願いいたします。

(松野委員)

回を重ねるごとにすごく面白くなってきていると思います。今回特に標識の部分とか、Wi-Fiの看板とか、横浜をピカチュウワールドで統一するために、かなり細かなプランが練られていて、いわゆるイベント以外の視点でこういうものも取り上げていったらおもしろいのではないかと思います。結構いい方向に行っているのではないかと思います。

(説明者) 守屋文化観光局横浜魅力づくり室担当係長

今、警察のほうにも並行してこのイベントに関しては相談してまして、この標識につきましても、道路上から見えなければ、会場内でただの張り紙をするよりも、クリエイティブな要素を見せたほうが、ただスマホ歩きはだめですよというよりもより効果がありますし、まちの景観にも作用するという点では、警察のほうでもこの辺について理解していただいているところでもありますので、今いただいた意見を今後ももう少し活用できるように考えていきたいと思っています。

(松野委員)

というのは、もう2回目、3回目になることで「発生チュウ！」というのはある程度みんなの意識下に入っているわけだから、今回のように、こういうところまでコーディネートされたものが毎回出てくるのが喜ばしいと思うのです。以上です。

(菊竹会長)

ほかに何かございますか。大川委員、お願いいたします。

(大川委員)

全く基本的なことなのですが、このテントがよく風で舞いますよね。これって何か新しく、こうして少しの風でも飛びませんよというようなものをお考えなのではないかと思っております。非常に単純ですが、天井をちょっとあげれば風はそこから抜けるわけですよね。それって大変難しいことなのではないか。舞って、事故になるじゃないですか。その辺のところはどのようにお考えなのかと思っております。

(説明者) 守屋文化観光局横浜魅力づくり室担当係長

安全上の話で言うと、これは施設管理者と何度も打ち合わせをするのですが、テントの柱ごとにこの地区だと60キロ以上のウエイトを置くことというのは、結構ほかの地域よりは厳しく指導されるエリアなので、そういった安全対策をしていくというのは、横浜市としては施設管理者とポケモン社と一緒に

考えながらやっております。

(事業者) 株式会社ポケモン

テントに関しては、多少雨よけといった役割も果たしていますので、今おっしゃったとおりおもりを上置きという対策はするのですが、やはり台風やすごい強風のときというのはテントをたたんでしまっただけというのとはしっかり担保してきております。

(大川委員)

しつこいですが、天気予報できょうは風が何メートル、そうではなくて突風というのがありますよね。飛び上がる。ざっと見ますとこれ、6メートルあるのですよね。ヨットの帆でしたら、6メートルの帆で大変ですよね。間違いなく巻き上がる。今おっしゃったそのくらいのおもりを乗せたとしても、あのおもりというのは柱に対して引っかかっている、しっかりこうなっているのではなくて、一部切れておりますでしょう。

(説明者) 守屋文化観光局横浜魅力づくり室担当係長

ええ。コの字型のやつ。

(大川委員)

だから、言ってみれば、意味がないといえばそういうものですね。風の向きに向かって切れ目を逆にするとか、そんな気は全然使わないでしょうから、ぜひその辺のところも何かあってからでは遅いですからね。

(説明者) 守屋文化観光局横浜魅力づくり室担当係長

はい。ちょっとその辺は今後の宿題という面も含めまして。

(菊竹会長)

皆様からはおおむね好意的な意見ですが、ご懸念はやはりバルーン、テント、配線に関する安全・安心を最優先に考えたイベントにしていきたいということだと思います。その点について、よろしくお願ひしたいと思います。

皆様からほかにご意見がないようでしたら、事務局からの案をお認めいただいたということによろしいでしょうか。

(「結構です」「はい」の声あり)

(菊竹会長)

ありがとうございます。

(説明者) 守屋文化観光局横浜魅力づくり室担当係長

ありがとうございます。

(事務局) 立川景観調整係長

1点だけ補足なのですが、まだイベント開催までに日数がありまして、広告掲出するものが、どうしても現場の都合で変わることがあると思いますが、景観調整課と文化観光局の中で、新しく変更したものについては、基準の中で掲出するような形で調整していきますので、その点はどうぞよろしくお願いいたします。

報告1 第4回横浜サイン・フォーラムの開催結果について

・事務局から資料に基づき説明

(菊竹会長)

ありがとうございました。このサイン・フォーラムで、受賞された方々が大変誇らしそうで喜んでおられたのがとても印象的でした。そういった受賞者の方々を拝見いたしますと、このサイン賞を大切に育てて、それが横浜市に還元されるような形に広がっていけばいいなど、感じた次第でございます。

松野委員、何かつけ加えていただくことはありますでしょうか。

(松野委員)

たまたまこの表彰式に友人のディレクターが会場の上のほうで見ていたので、後日彼にいろいろ感想を聞いてみました。そうしたら、彼の前にいた学生っぽい人が一生懸命メモしていたというのです。だからこの会が狙った主旨は、一応、来ていただいた人達には伝わったのではないかなというような事を言ってくれました。

(菊竹会長)

ありがとうございます。今後のサイン賞をどのようにしていくかということは、委員会でさらに議論を深めさせていただきたいと思います。

報告 2 歩行者系案内誘導サインの整備について

(非公開)

報告 3 みなとみらい21地区におけるプロジェクションマッピングについて

(非公開)

報告 4 観覧車の照明演出について

・事務局から資料に基づき説明

(菊竹会長)

ありがとうございます。それでは、この観覧車の照明演出につきまして、皆様からご意見やご質問をお願いいたします。

映像が流される時間帯は、約1時間強ということでしょうか。

(事務局) 立川景観調整係長

ウェルカムレセプションの間はその時間になりますが、夜の間、時間帯としては流せますので、これはまだはっきり決めてはませんが、このレセプションに参加した方が解散された後、外に出ても見られるように、少し延長した時間も考えているところでございます。

(菊竹会長)

失礼いたしました。表示時間は19時から24時まで。1サイクル15分で9分間予定しているということですね。

何かご意見ございますか。

(日並委員)

サマーコンファレンスのこのロゴがわかりにくいですよ。何のあれなのか。

(事務局) 嶋田景観調整課長

このメビウスの帯については、ほとんどの方がご存じないと思っております。そのために、このイベントを行う前に記者発表し、できれば新聞に掲載するなどをし、この日にこういうマークが出るのですが、こんな意味なのですよという広報はしていく予定です。

(菊竹会長)

ピカチュウのイベント等でも、この観覧車の照明表現を使っていますね。

(事務局) 立川景観調整係長

このLED化になったことで、多分表現が増えてきたということがございます。今までできなかったことができるということもありまして、こちらも今、いろいろ試されている期間ではあるのですが、やはりこういった大型のものになりますので、夜景演出とかそういう面でもいろいろ影響の大きいものかと考えております。これも景観を管轄する所管であるとか、デザインを見られる所管とか、そういったところで交渉の場というか協議の場を、テーブルを設けるような形で出せるようにしたいと考えております。

(菊竹会長)

ご意見ございますか。

(日並委員)

いいです。

(菊竹会長)

それでは、この件につきましては、ご意見がないようですので、次に進ませていただければよろしいでしょうか。（「はい」の声あり）ありがとうございます。

報告 5 仮囲いへの規格外広告物の掲出について

・事務局から資料に基づき説明

(菊竹会長)

ありがとうございます。いろいろな経過を踏まえまして、現在ご説明のかたちで掲出されているということですが、また秋に変更があるようですが、審議会にご案内いただけるのでしょうか。

(事務局) 立川景観調整係長

審議事項にはちょっとならないと思います。特例許可ではなくて、営利を目的としない仮囲いというくくりでやるので審議事項にはならないのですが、所管の都心再生課と相談させていただいて、また議題の上げ方についてはご報告いたします。

(菊竹会長)

皆様から何かご意見ございますか。

(日並委員)

逆に言えば、今度新しく変えるというものがどうもそぐわないというご意見であれば連絡するということの、そういう申し合わせぐらいだったらいいのではないですかね。委員でありますから、自分で意見があったら委員の意見として、今度のものはどうだよという話をしてあげるのもいいのかもしれないね。

(菊竹会長)

ここを通られる方から何かご意見等が上がってきまして、ご報告いただければありがたいと思います。よろしく願いいたします。

(事務局) 立川景観調整係長

わかりました。

(菊竹会長)

何かございますか。それでは、皆様からほかにご意見がないようですので、次に進ませていただきます。

報告6 禁止地域における展望不可案件について

- ・事務局から資料に基づき説明

(菊竹会長)

ありがとうございます。

(村上委員)

いつも思うのですが、案件がいろいろと出ているのですが、これはだれが探しに行くのですか。あるいは、企業から積極的に申請が出されるのですか。

(事務局) 立川景観調整係長

申請をしなくてはならないことになっておりまして、自家用広告物ではなくて、いわゆる第三者広告になりますので、それも禁止地域に出すということ、本来は出せないのですが、高速道路や新幹線から展望できないというのを、理由をちゃんとつけていただいて、それが確認できた場合に許可を出すのですね。

(村上委員)

無許可で出すわけにいかない。

(事務局) 立川景観調整係長

いかないところなのです。はい。それで、本来は禁止地域のところに、展望できないという理由で新しく広告が立てられることになりましたので、できるだけ少しでもいいものとか、色を抑えたものとか、そういったものを出していただこうということでお話をしてお話をいただいているという状況でございます。

(村上委員)

わかりました。

(菊竹会長)

この件に関しましては、地道な努力をしていただいて感謝いたします。引き続き、どうぞよろしくお願いいたします。

閉 会

	<p>(事務局) 綿田景観調整課長</p> <p>長い時間ありがとうございました。本日の議事録につきましては、例によりまして皆様にお回ししてご確認いただいた後、会長に確認していただきますので、よろしくお願いいたします。</p> <p>また、きょうはいろいろ宿題をいただきましてありがとうございます。早急に担当課に伝えなければならないこともありますので、それは伝えまして検討させていただきたいと思います。また、次回に向けての宿題もいただきましたので、それについては事務局で検討して次回に出していきたいと考えておりますので、よろしくお願いいたします。</p> <p>次回につきましては、来年の1月末ごろを考えておりますが、日程調整につきましてはまた改めてさせていただきますので、よろしくお願いいたします。</p> <p>(菊竹会長)</p> <p>最後に、今日の審議会でプロジェクションマッピングの件が議論になりました。プロジェクションマッピングの結果につきまして、どんなご意見が出たのか、メールでいいかと思っておりますので、ご報告いただけませんかでしょうか。</p> <p>(事務局) 綿田景観調整課長</p> <p>承知いたしました。</p> <p>(菊竹会長)</p> <p>よろしくお願いいたします。</p> <p>(事務局) 綿田景観調整課長</p> <p>それから、案内サインにつきましても、今後の動きが出た時点で、こういうことがありましたということをお知らせいたしますので、よろしくお願いいたしますと思います。</p> <p>(菊竹会長)</p> <p>ありがとうございました。</p> <p>(事務局) 綿田景観調整課長</p> <p>どうもありがとうございました。</p>
資料	<ul style="list-style-type: none"> ・第59回横浜市屋外広告物審議会資料
特記事項	<ul style="list-style-type: none"> ・本日の議事録については、各委員で確認した後、会長が最終確認する。